

令和7年度 豊川市立豊小学校 学校だより

ゆたか

第15号
2025.12.11



←持久走大会後、片付けを進んでやってくれたのは、やっぱり6年生の面々。ありがとうございました。

★保護者の皆様、持久走大会実施へのご協力ありがとうございました。

大会内容を見直し、「ペーストライアル」「タイムトライアル」の2つの部門から選んで出場できるようにした今年度の大会。12月4日、子どもたちは、自分の目標に向かって果敢に走りぬきました！ 練習時から体調管理に気を配り、当日は子どもの背中を押す温かいご声援を送ってくださったことに厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

～長距離走練習に入る前、授業で子どもたちに伝えてあったこと～

なぜ長い距離を走る大会が日本中の小学校で行われているのか、考えてみてください。…豊小学校の持久走大会には、3つのねらいがあります。① 一人一人が、今の自分よりも体力を高めること ② 自分で目標を立てて練習を重ねることで、運動を好きになること ③ 仲間と励まし合って走って「うれしいな！」という気持ちになること

どうですか？3つのねらいを聞くと、そうなれたらしいなあ、と思うでしょう？もちろん、持久走が苦手という子もいるでしょう。でも、練習や大会を通して、少しずつでも、この3つのねらいを達成する自分に近づくことができます。達成しやすいように、今年から大会で出場するコース部門を新しく増やして、どの子もどちらかを選んで出られるように変えました。いつものように体育の時間に練習をして、みんなは2つのコースをお試し体験します。そしてから、自分の考えでコース部門を選んでください。

一人一人が、これから先の自分のために、目的や課題をもって取り組める選択をしてほしいです。そのコースをどうして選んだのかという理由を大事にして、新たな成長をしていきましょう。選択に迷った時は、先生たちも相談にのります…。

こういう教員の思いを子どもたちはしっかり受け止めてくれました。練習の時から友達を応援する元気な声が運動場いっぱいに響いていたのですが、大会の日は、さらに白熱し、どの学年でも練習してきた力を存分に出していました。その成長をうれしく思います。

開会式で「ワクワクしてきた！」↓とみんなで叫んだよ



スタート直前↑手を握りしめ祈る(?)低学年



声援が四方から飛ぶので
はりきってダッシュ↓



苦しそうな表情↑ でもがんばっています！

中学年のペーストライアルは4分間↑

裏面へつづく



着順カードをもらってニッコリ↑



タイム走	学年 1 位(敬称略)
1 年男	やまはた たける
1 年女	うえまつ ななほ
2 年男	まつざわ とき
2 年女	おちあい ゆあ
3 年男	江崎 大賀
3 年女	山本 彩月
4 年男	日戸 肇
4 年女	清川 智郷
5 年男	沢戸 綾介
5 年女	遠藤 虹心
6 年男	乾 楓生
6 年女	岡田 葉奈



豊っ子も先生たちも、よく頑張りました。



★6年生が警察主催の「非行被害防止教室」で学びました。



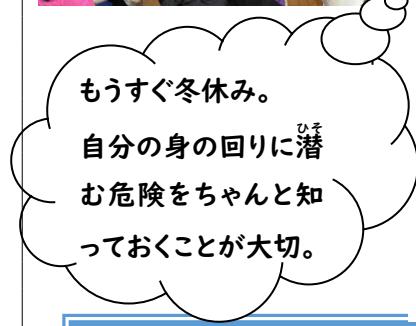
今回は主にSNS被害を防止するための出前授業を受けました。先週は「薬物乱用防止教室」を受講した6年生。講師をしてくださったのはどちらも警察官の方でしたが、動画やグループワークで実例を挙げて教えてくれました。児童の振り返りをほんの少し紹介します。

「SNSは便利だけど、犯罪に簡単にまきこまれてしまうのが怖いと思いました。とくに、顔写真がSNSにあげられて炎上してしまったり、家が特定されて嫌がらせされたりは、ものすごくイヤです。この授業を通して、お母さんがスマホについて厳しい理由がやっと分かりました。知らない人からメールが来たら、今日からは家の人に伝えようと思います。」

「SNSで優しくされても信用しちゃダメなのが分かりました。家族がそういうことをされかけたので、さらに注意したいと思いました。」

「オンラインゲームをやったことがあるけど、年齢制限があるのは、知らない人でまだされやすい子どもを守るためにだと分かりました。」

「この授業を受けて、ネットの会話は表情が見えない分、言葉だけで、誤解を生みやすいと思いました。これからは、受け取る人の気持ちになって、分かりやすい文章を考えて、送信する前に見直しをしてから送ろうと思います。それから、ネットで出会った人と現実に会うのはすごく危険ということが分かりました。」



～個人懇談会のある17日(水)・18日(木)・19日(金)、PTAアルミ缶回収があります～

西児童玄関周辺（運動場に面した昇降口）を持込み場所にして実施する予定です。ご協力をお願いします。